



応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会 3月研究会

生命システムに学ぶセンシングおよび情報処理



iPS 細胞やゲノム編集といった近年の生命工学の急速な進展に伴い、生命の基本をなす細胞の理解に基づく革新的な医療技術への期待が高まるとともに、所望の機能を有する細胞を創生して工学応用を目指す研究が加速しています。本研究会では特にセンシング応用に的を絞って、分子から細胞に渡る生命システムを紐解き、その応用を目指す研究に関して、第一線で活躍されている先生方からその取り組みについてご紹介頂きます。本分科会の関連分野の将来展開について包括的に議論する場とし、本研究会を企画いたしました。

開催日時： 2018年3月6日（火）10:00～17:30

場 所： 東京大学駒場Ⅱキャンパス 4号館 2階大会議室

(<http://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/home/access>)

■ プログラム

10:00～10:05 開会挨拶
10:05～10:55 膜タンパク質模倣からデザインする人工イオンチャネルの開発 村岡 貴博（東京農工大学）
10:55～11:45 Odorant sensing based on artificial cell membranes and membrane proteins 三澤 宣雄（神奈川県立産業技術総合研究所）
(11:45～13:00 昼食)
13:00～13:50 ジャイアントベシクルの基礎と細胞構成系・再構成系への展開 豊田 太郎（東京大学）
13:50～14:40 生きた細胞で化学物質を識別する 小嶋 寛明（情報通信研究機構）
14:40～15:30 昆虫の嗅覚機能を活用した匂いセンシング技術 光野 秀文（東京大学）
(15:30～15:40 休憩)
15:40～16:30 構成的アプローチによる細胞ネットワークの集団効果の理解とその応用展開 安田 賢二（早稲田大学）
16:30～17:20 神経集団活動から匂い嗜好を解読する 風間 北斗（理化学研究所）
17:20～17:25 閉会挨拶

※懇親会を 17:30 より懇親会を予定しております。
(懇親会費：5,000 円)

■ 参加費（テキスト代別）

	一般	学生
M&BE 分科会個人会員	6,000 円	3,000 円
応用物理学会・協賛学会個人会員または M&BE 分科会賛助会員*	8,000 円	4,000 円
上記以外*	10,000 円	5,000 円

*参加申込時に M&BE 分科会へご入会頂ければ、本研究会より会員扱いとさせていただきます。ぜひ入会をご検討ください (<http://www.jsap.or.jp/join/kojin.html>)。)

■ テキスト代：1,000 円

(M&BE 会員は分科会誌 No.1 を持参すれば無料)

■ 申込方法

参加申込みの詳細については、応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会ホームページおよび会員向けメールにてご案内致します。

<https://annex.jsap.or.jp/support/division/MandBE/>

■ 研究会世話人

當麻 浩司（東京医科歯科大学）

南 豪（東京大学）

吉良 敦史（日本航空電子工業）

安藤 正彦（日立製作所）

■ 問合せ先

吉良： kiraa@jae.co.jp

安藤： masahiko.ando.ph@hitachi.com